

区立施設マネジメント計画に関する ワークショップ

～旧上荻窪会議室等の跡地活用と周辺施設の検討(第4回)～

令和6年7月14日(日)
杉並区政策経営部企画課
施設マネジメント担当

ワークショップ全体のスケジュール・テーマ等

	回	日程	テーマ(予定)
情報共有 土台作り	第1回	4月21日(日)	ワークショップの目的、公共施設マネジメントの内容、対象施設について知ろう！
	第2回	5月26日(日)	旧上荻窪会議室跡地の活用方法について考えよう！
具体的な取組案 (プラン)の検討	第3回	6月23日(日)	第1回～第2回で出た意見を踏まえて区が作成した複数プラン(たたき台)をもとに、各プランの良いと思う点、改善が必要な点、解決策等を意見交換しよう！
	第4回	7月14日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティふらっとを視察し、施設の概要や事業内容等について理解を深めよう！ ・3回目の意見を踏まえた上で、施設整備プランの策定に向けてポイント(論点)を絞って意見交換しよう！
	第5回	9月1日(日)	第4回までの意見や地域意見交換会等の意見を踏まえて区が改善もしくは新たに作成した複数プラン(たたき台)をもとに、各プランの良いと思う点、改善が必要な点、解決策等を意見交換しよう！

※進捗に応じて回数や内容が変更になる場合があります。

○ワークショップ参加者以外の方の意見を聞いていくため、第4回と第5回の間、対象施設の周辺住民等を対象とした意見聴取(ポスティング)【7月17日～】を実施するとともに、地域意見交換会(オープンハウス)【8月4日】を開催します。また、検討対象施設の利用者等に対しても、意見聴取を実施していきます。

○ワークショップや地域意見交換会(オープンハウス)、ポスティングによる意見聴取等でいただいた意見を踏まえ、最終的には区が計画(案)に記載する取組案を決定します。

本日(第4回)のプログラム

時間(予定)	内容
14:00~14:10	本日のプログラムの説明、前回の振り返り、本日のテーマ
14:10~14:15	コミュニティふらっと視察の説明
14:15~15:15	現地視察(コミュニティふらっと成田、コミュニティふらっと東原)
15:15~15:25	視察して感じた点をグループ内で共有
15:25~15:35	休憩
15:35~15:45	区からの説明①(ケア24と集会施設を併設する必要性について)
15:45~16:00	グループワーク①(ケア24と集会施設を併設する必要性について)
16:00~16:15	区からの説明②(西荻北保育園と集会室の併設について)
16:15~16:40	グループワーク②(西荻北保育園と集会室の併設について)
16:40~16:55	全体共有(各グループで出た意見を見てみよう)
16:55~17:00	事務連絡

※会の進捗に応じて、時間が変更になる場合がございます。

前回の振り返り

○3回目で意見交換したワークショッププラン等について

3回目で意見交換したワークショッププランの概要

ワークショッププラン①：集会機能の充実を重視したプラン

概要	<ul style="list-style-type: none"> ○旧上荻窪会議室等跡地に集会施設(コミュニティふらっと or ゆうゆう館)を整備 ○西荻北保育園は現地改築。ゆうゆう西荻北館利用者の活動機会を確保するため、保育園に集会室(1部屋程度)を併設 ○ケア24上荻は杉並会館に存置 		
施設の配置 (更新後)	旧上荻窪会議室等跡地	西荻北保育園・ゆうゆう西荻北館	杉並会館
	集会施設(コミュニティふらっと or ゆうゆう館)	保育園+集会室の併設	ケア24上荻

ワークショッププラン②：集会機能と相談環境の充実を重視したプラン

概要	<ul style="list-style-type: none"> ○旧上荻窪会議室等跡地に集会施設(コミュニティふらっと or ゆうゆう館)を整備 ○西荻北保育園は現地改築。ケア24上荻を併設し、高齢者やその家族を支えるための相談スペース等を拡充 		
施設の配置 (更新後)	旧上荻窪会議室等跡地	西荻北保育園・ゆうゆう西荻北館	杉並会館
	集会施設(コミュニティふらっと or ゆうゆう館)	保育園+ケア24上荻	—

ワークショッププラン③：高齢者向けサービスの充実を重視したプラン

概要	<ul style="list-style-type: none"> ○旧上荻窪会議室等跡地にゆうゆう館、ケア24上荻、集会室(1部屋程度)の複合施設を整備 ○西荻北保育園は現地改築。ゆうゆう西荻北館利用者の活動機会を確保するため、保育園に集会室(1部屋程度)を併設 		
施設の配置 (更新後)	旧上荻窪会議室等跡地	西荻北保育園・ゆうゆう西荻北館	杉並会館
	ゆうゆう館+ケア24上荻+集会室の複合施設	保育園+集会室の併設	—

区立施設再編整備計画で計画化していたプラン

概要	<ul style="list-style-type: none"> ○旧上荻窪会議室等跡地にコミュニティふらっとを整備(ゆうゆう上荻窪館・ゆうゆう西荻北館を機能継承) ○西荻北保育園は現地改築(単独)。ケア24上荻は杉並会館に存置 		
施設の配置 (更新後)	旧上荻窪会議室等跡地	西荻北保育園・ゆうゆう西荻北館	杉並会館
	コミュニティふらっと	保育園(単独)	ケア24上荻

ワークショッププラン①（集会機能の充実を重視したプラン）

<p>プランのイメージ (更新後)</p>	<p>杉並会館 ケア24上荻</p> <p>西荻北保育園 +集会室の併設</p> <p>集会施設 (コミュニティふらっと or ゆうゆう館)</p>	<p>(プランの内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旧上荻窪会議室等跡地には集会施設(コミュニティふらっと or ゆうゆう館)を整備。ゆうゆう上荻窪館及び西荻北館の利用者、旧上荻窪会議室の利用者等を受入れ。集会室は5～6部屋程度。 ○西荻北保育園は現地改築(認可基準を満たすよう整備)。ゆうゆう西荻北館は現在と同規模の面積を確保することが難しいことから、ゆうゆう西荻北館利用者の活動機会を確保するため、保育園に集会室(1部屋程度)を併設。 ○ケア24上荻は杉並会館で運営を継続。
<p>ポイント ○: メリット ●: 懸念点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○集会施設(コミュニティふらっと or ゆうゆう館)でゆうゆう館利用者等の受入れに必要な部屋数を確保することができる(活動で使用する面積等により、活動日や時間の調整が必要となる可能性がある)。 ○ゆうゆう西荻北館利用者の一部は現在の場所で活動を継続できる(活動日や時間の調整は必要)。 ●ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所が移転する(現在と同じ部屋数の確保が難しいため)。 ●保育園には1階への設置が望ましい諸室(歳児室や調理室等)があるため、集会室は2階となり、保育園と集会室のそれぞれにエレベーター等の設置が必要な可能性がある。 ●地上だけでは園庭を確保できない可能性があるため、屋上園庭または近隣公園等で代替スペースを確保する必要がある。 ●保育園に併設する集会室の管理方法について検討する必要がある(管理人を配置する必要があるか。管理人を配置しない場合、施設の予約や料金の支払いはどのように行うか。鍵の管理はどのように行うか。など) 	

※ワークショッププランについては調整中の部分を含んでおり、今後の検討によっては内容に変更が生じる場合があります。

ワークショッププラン②（集会機能と相談環境の充実を重視したプラン）

<p>プランのイメージ (更新後)</p>		<p>(プランの内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旧上荻窪会議室等跡地には集会施設(コミュニティふらっと or ゆうゆう館)を整備。ゆうゆう上荻窪館及び西荻北館の利用者、旧上荻窪会議室の利用者等を受入れ。集会室は5~6部屋程度。 ○西荻北保育園は現地改築(認可基準を満たすよう整備)。ケア24上荻を併設。
<p>ポイント ○: メリット ●: 懸念点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○集会施設(コミュニティふらっと or ゆうゆう館)でゆうゆう館利用者等の受入れに必要な部屋数を確保することができる(活動で使用する面積等により、活動日や時間の調整が必要となる可能性がある)。 ○保育園とケア24の併設により、ダブルケアラー(子育てと親や親族の介護を同時期に行う人)が相談しやすい環境の整備が期待できる(保育園の送迎と合わせて親の介護相談ができるなど)。小学校も近い。 ●ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所が移転する(現在の場所に活動できるスペースがなくなるため)。 ●保育園には1階への設置が望ましい諸室(歳児室や調理室等)があるため、ケア24が2階となり、保育園とケア24のそれぞれにエレベーター等の設置が必要な可能性がある。 ●地上だけでは園庭を確保できない可能性があるため、屋上園庭または近隣公園等で代替スペースを確保する必要がある。 	

※ワークショッププランについては調整中の部分を含んでおり、今後の検討によっては内容に変更が生じる場合があります。

ワークショッププラン③（高齢者向けサービスの充実を重視したプラン）

プランのイメージ
(更新後)



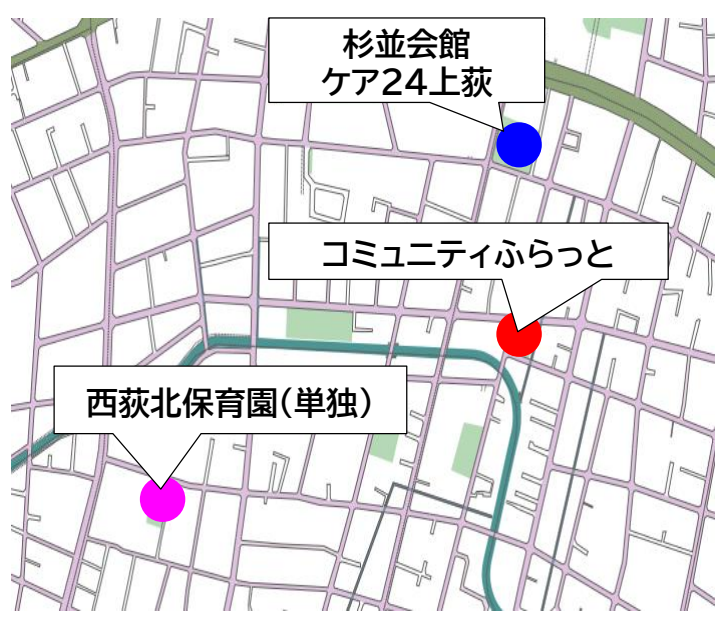
- (プランの内容)
- 旧上荻窪会議室等跡地にゆうゆう館(2部屋程度)、ケア24上荻、集会室(1部屋程度)の複合施設を整備。
 - 西荻北保育園は現地改築(認可基準を満たすよう整備)。ゆうゆう西荻北館は現在と同規模の面積を確保することが難しいことから、ゆうゆう西荻北館利用者の活動機会を確保するため、保育園に集会室(1部屋程度)を併設。

ポイント
○: メリット
●: 懸念点

- ゆうゆう西荻北館利用者の一部は現在の場所で活動を継続できる(活動日や時間の調整は必要)。
- ゆうゆう館とケア24上荻を併設することで、高齢者向けサービスの充実が期待できる。
- ケア24の併設に伴い、ゆうゆう館及び集会室で使用できる面積が減ることから、ゆうゆう上荻窪館及び西荻北館の利用者、旧上荻窪会議室の利用者等の受入れに必要な部屋数の確保が難しい(居室は合計で3部屋程度を想定)。
- ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所が移転する(現在と同じ部屋数の確保が難しいため)。
- 保育園には1階への設置が望ましい諸室(歳児室や調理室等)があるため、集会室は2階となり、保育園と集会室のそれぞれにエレベーター等の設置が必要な可能性がある。
- 地上だけでは園庭を確保できない可能性があるため、屋上園庭または近隣公園等で代替スペースを確保する必要がある。
- 保育園に併設する集会室の管理方法について検討する必要がある(管理人を配置する必要があるか。管理人を配置しない場合、施設の予約や料金の支払いはどのように行うか。鍵の管理はどのように行うか。など)

※ワークショッププランについては調整中の部分を含んでおり、今後の検討によっては内容に変更が生じる場合があります。

区立施設再編整備計画で計画化していたプラン

<p>プランのイメージ (更新後)</p>		<p>(プランの内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○旧上荻窪会議室等跡地にコミュニティふらっとを整備。 ゆうゆう上荻窪館、ゆうゆう西荻北館をコミュニティふらっとに機能継承。 ○西荻北保育園は現地改築(単独)。改築中の仮設園舎は旧西荻北児童館(今の西荻南区民集会所)の敷地を活用。 ※仮設園舎の場所は、ワークショッププラン①～③も同様。 ○ケア24上荻は杉並会館で運営を継続。
<p>ポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティふらっとでゆうゆう館利用者等の受入れに必要な部屋数を確保することができる(活動で使用する面積等により、活動日や時間の調整が必要となる可能性がある)。 ・保育園は単独改築となるため、地上のみで園庭面積を確保できる。 ・ゆうゆう西荻北館はコミュニティふらっとに機能継承するため、ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所が移転する。 	
<p>補足</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆうゆう館の機能継承や地域コミュニティ施設の整備等について、これまでの取組を検証することになったことから、このプランは一旦休止となった。 ・プランは一旦休止したが、旧上荻窪会議室等は老朽化が進んでいたことから、建物の解体のみ行うこととした。 	

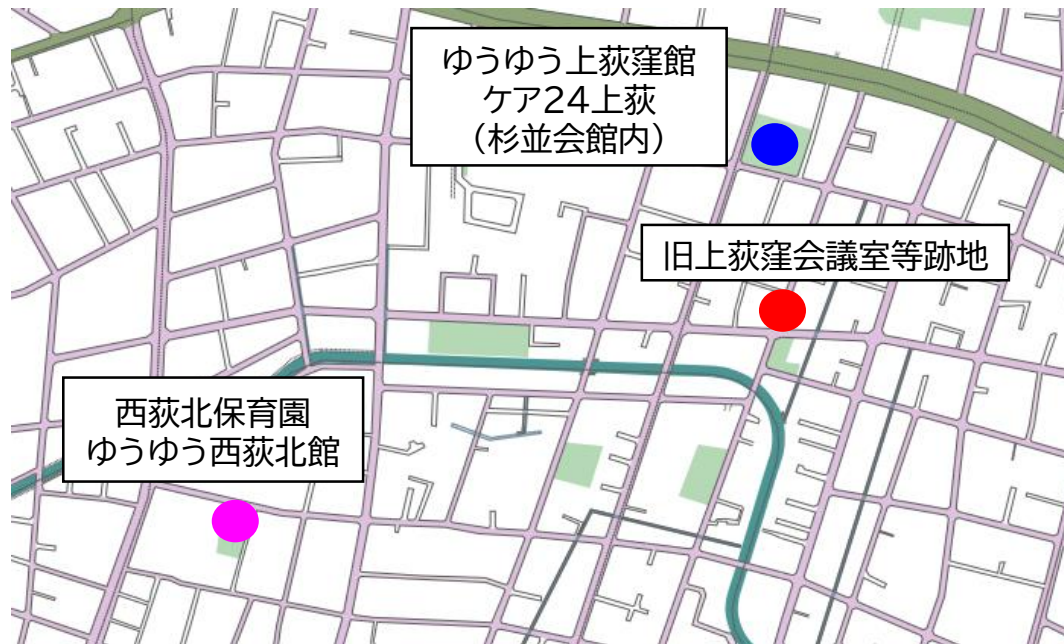
本日のテーマとゴール

(テーマ)

- コミュニティふらっとを視察し、施設の概要や事業内容等について理解を深めよう！
- 3回目のワークショップの意見を踏まえた上で、施設整備プランの策定に向けてポイント(論点)を絞って意見交換しよう！

(ゴール)

コミュニティふらっとの視察やグループワークを通じて、プラン策定に向けたポイント(論点)について意見交換できた！



コミュニティからの視察について

視察の行程

○行程

【A班】西荻地域区民センター ⇒ コミュニティふらっと成田見学(20分程度)
⇒ コミュニティふらっと成田出発 ⇒ 西荻地域区民センター

【B班】西荻地域区民センター ⇒ コミュニティふらっと東原見学(20分程度)
⇒ コミュニティふらっと東原出発 ⇒ 西荻地域区民センター

※2班とも15時10分ごろには会場に戻ってくる予定です。

○班分け

名札の左上に「A」もしくは「B」と記載していますのでご確認ください。

○留意事項

- ・視察する**施設は貸し切りではございません**。利用者がいて、見れない部屋もございますので、あらかじめご了承ください。
- ・施設での説明や施設から出発する際には、区の職員からお声がけさせていただきますので、円滑なご移動等にご協力をお願いいたします。

視察用資料

- ・コミュニティふらっとについて

コミュニティふらっとで実施するイベント等

施設の設置目的を達成するため、地域の団体や公共施設、住民の方などとも協力し、講座やサロン、おまつり(多世代交流イベント)を実施している。

○多世代交流イベントの様子



コミュニティふらっとで実施している講座の例

事業名	内容
ヨガ講座(夜間講座)	仕事帰りの方も参加できるヨガ
東原Pタイム	学校帰りにふらっと遊べる子どもたちの居場所
目からうろこのリトミック子育て講座	親子リトミック・子育ての不安などを解消するプログラム
寺子屋「学ぼう」	現役大学生などが中学生の学びを支援
ふらっと阿佐谷*美術講座	美術評論家による講座
ゆうゆうフラ	生演奏にあわせて踊るフラダンス



ゆうゆう館からコミュニティふらっとへの機能継承

「高齢者団体優先枠」とは・・・

- ゆうゆう館を利用している団体の活動場所を確保することができるよう、一部の部屋・時間帯に「高齢者団体優先枠」を設け、一般利用者に先駆けて申し込みができる仕組みとしている。
- 1団体当たり月に8枠(一体使用の場合は2枠という扱い)までは使用料を免除。
なお、「高齢者団体優先枠」を振らない部屋・時間帯も設けることにより、一般利用者とのタイムシェアを図っている。

高齢者団体優先枠のイメージ

	午前 (9時～12時)	延長	午後1 (13時～15時)	延長	午後2 (16時～18時)	延長	夜間 (19時～21時)
部屋A	優先枠		優先枠		優先枠		優先枠
部屋B	優先枠		優先枠		優先枠		
部屋C							
部屋D							

埋まらなかった枠は、一般利用者の枠になります。

このほか、「高齢者団体優先枠」の申込等は施設の窓口で受け付けることや、半期ごとに抽選申込を行うことなど、ゆうゆう館の運用方法を一部引き継いでいる。

視察して感じた点をグループ内で共有しましょう！

(例)

- ・多目的室のような大きな部屋があると様々な用途で使えて良いと思う
- ・ラウンジのような予約なしで気軽に利用できるスペースが欲しいと思った
- ・コミュニティふらっと東原のように乳幼児室があると良い

など

(10分)

休 憩

3回目のワークショップでいただいた意見(総括)

敷地等	主な論点	ワークショップで出た意見の総括	検討が必要なテーマ
旧上荻窪会議室等跡地	コミュニティふらっと or ゆうゆう館	多世代が利用できる施設の整備を望む意見が多く出されているが、整備する集会施設に高齢者優先枠を設けるなど、高齢者への配慮を求める意見も出ていた。	多世代が利用できる施設を求める声が多かったことを前提に、ケア24を併設することによる集会施設への影響等を踏まえて、引き続き検討する。 ※グループワーク①で意見交換
	ケア24を併設するか	ケア24を新たに整備する施設に併設することについて、集会施設の面積減少などの理由から、反対する意見が出ている。一方で、相談しやすくなるなどの理由から、ゆうゆう館とケア24の併設を望む意見もあり、参加者の中でも意見が分かれている。	
西荻北保育園 ゆうゆう西荻北館	保育園を単独とするか	保育園として必要な面積等を確保すべきとの意見が多く、他施設と併設することで保育園の園庭などが十分に確保できなくなるのであれば、単独が良いという意見が多かった。 保育園とケア24の併設については、ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所を確保できないなどの理由から、あまりメリットを感じないという意見が多かった。	保育園として必要な面積や機能を確保していくことを前提に検討を進める。 集会室との併設については、保育園への影響を考慮しながら2室以上の集会室を設けられないか改めて検討する。 併設に伴い、エレベーターの設置等によるコストの増加が懸念されるが、ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所を適切に確保する必要があることも踏まえて引き続き検討する。 ※グループワーク②で意見交換
	集会施設やケア24と併設にするか	集会室との併設については、1室しか設けられないのであれば不要であるとの意見は多かったが、1室でもいいから残してほしい、地下を活用してスペースを確保できないかなど、併設を希望する意見も複数あった。 併設する場合には、エレベーターを設置する必要があり、コストが多くかかることを懸念する意見もあった。	
杉並会館	ケア24を存置するか否か	ケア24は杉並会館に残った方が良いという意見が多く出た。一方で、ゆうゆう館とケア24の併設を望む意見もあり、参加者の中でも意見が分かれている。	存置することによるメリット・デメリットや、他施設と併設することで生じる影響等を整理した上で、引き続き検討する。 ※グループワーク①で意見交換
その他	/	コストのことなど長期的な視点が必要ではないか。 ゆうゆう西荻北館利用者の意見をもっとききたい。	集会施設の併設に係るコストなどについても示していく。 ワークショップの参加者だけでなく、ゆうゆう西荻北館利用者の意見を聴取する。

区からの説明①

ケア24と集会施設を併設する必要性について

前回提示したプラン（旧上荻窪会議室等跡地・ケア24上荻部分）

プランのイメージ（更新後）

ワークショッププラン①

杉並会館
ケア24上荻

集会施設
(コミュニティふらっと
or ゆうゆう館)

ワークショッププラン②

杉並会館
※ケア24は保育園へ

集会施設
(コミュニティふらっと
or ゆうゆう館)

ワークショッププラン③

杉並会館

ゆうゆう館+ケア24上荻
+集会室の複合施設

グループワークで出た参加者からの主な意見

【旧上荻窪会議室等跡地に整備する集会施設について】

- コミュニティふらっとは高齢者と他の人たち(若い人、子ども)も一緒に利用できて良いと思う。高齢者だけが使える施設はもったいない。
- コミュニティふらっとへの移行は有効だが、高齢者優先枠があった方がいい。集会施設はコミュニティふらっとにしないと集会室が不足するのではないか。
- 多世代のコミュニティふらっとはごちゃっとしたイメージがあり、行きにくいと感じる。

⇒コミュニティふらっとに対して肯定的な意見が多かった。一方で、利用実態がわからないことなどから不安視する声もある。




【ケア24上荻の場所について】

- ケア24を杉並会館に残すことで旧上荻窪会議室等跡地の集会施設が広がるのはいい。ケア24は杉並会館に残し、相談機能を充実すべし。
- ゆうゆう館とケア24の利用者層が違うのではないか。ケア24が杉並会館に移動しても相談者数は減ってない。
- ケア24を集会施設と併設することにより、集会室等の面積が減ることは良くないのではないか。
- ゆうゆう館とケア24が一緒になることで、相談しやすくなる。ゆうゆう館利用者とケア24職員も顔なじみになれる。
- 杉並会館も老朽化している。ケア24を今の施設に残すのはその場のぎではないか。
- ケア24の需要は高まっていく。ゆうゆう館と併設するメリットがあると思う。

⇒ケア24と集会施設を併設するか否かで意見が分かれており、併設による影響を整理した上で検討する必要がある。

参加者の意見を踏まえた対応（ケア24併設による影響）

プランのイメージ（更新後）

 <p>存置</p> <p>杉並会館 ケア24上荻</p> <p>コミュニティふらっと</p>	 <p>併設①</p> <p>杉並会館</p> <p>コミュニティふらっと + ケア24上荻の併設</p>	 <p>併設②</p> <p>杉並会館</p> <p>ゆうゆう館 + ケア24上荻 + 集会室の複合施設</p>
<p>ポイント(◎施設の概要、○メリット、●懸念点)</p> <p>◎コミュニティふらっとでは、集会室を5～6部屋程度確保できるとともに、多目的室(80㎡程度)やラウンジ(70㎡程度)も設置できる。</p>	<p>ポイント(◎施設の概要、○メリット、●懸念点)</p> <p>◎コミュニティふらっとでは、集会室を3部屋程度確保でき、多目的室(80㎡程度)やラウンジ(70㎡程度)も設置できる。ケア24の面積は80㎡程度(今と同程度)。</p>	<p>ポイント(◎施設の概要、○メリット、●懸念点)</p> <p>◎複合施設では、ゆうゆう館で使用する部屋(2部屋程度)と集会室(2部屋程度)を確保することができる(居室の合計は4部屋程度)。※ラウンジ(70㎡程度)は設置可能。ケア24の面積は80㎡程度(今と同程度)。</p>
<p>○保育園の改築期間中も含め、保育園に集会室を併設しなくても、ゆうゆう上荻窪館・西荻北館、旧上荻窪会議室利用者を受入れる部屋数を確保できる(活動日や時間の調整が必要となる可能性がある)。</p> <p>○ゆうゆう上荻窪館移転後のスペースを活用することにより、相談環境を充実できる。</p> <p>●保育園に集会室を併設しない場合、ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所が移転する。</p> <p>●将来的に杉並会館を更新する際には、ケア24の移転先を確保する必要がある。</p>	<p>○ケア24が移転することにより、杉並会館を更新する際に移転先を確保する必要がなくなる。</p> <p>●保育園に集会室を併設しない場合、ゆうゆう上荻窪館・西荻北館、旧上荻窪会議室利用者を受入れる部屋数を確保できない。</p> <p>●保育園に集会室を併設する場合でも、保育園の改築期間中は集会室が不足する(ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所の確保ができない)。</p>	

(参考) コスト試算

どの対応案においても、建築面積や延床面積は大きく変わらないことから、設計費や建設費には大きな差は無いものと想定。

グループワーク①

ケア24と集会施設を併設する必要性について
グループ内で意見交換しましょう！

(例)

- ・ケア24と集会施設の併設により期待できる効果、メリットはなにか
- ・周辺施設に与える影響を踏まえた上で、集会施設と併設するべきか

など自由に意見交換しましょう。

(15分)

区からの説明②

○西荻北保育園と集会室の併設について

前回提示したプラン（西荻北保育園・ゆうゆう西荻北館部分）

プランのイメージ（更新後）

ワークショッププラン①③



西荻北保育園+集会室
(1部屋程度)の併設

ワークショッププラン②



西荻北保育園+
ケア24上荻の併設

グループワークで出た参加者からの主な意見

【保育園と集会室の併設について】

- 園庭が小さくなる等の影響が出るのであれば単独がいいのでは。
- 1部屋しか集会室が取れないなら不要ではないか。
- 1部屋のためにお金をかけて作る必要があるのか。管理する人のお金もかかる。
- 1部屋でもいいから残してほしい。暫定的にでも必要。
- 1部屋だとこれまでと同様の活動は難しい。延床面積の問題なら、地下の可能性や3階の可能性はあるのか。
- 西荻北保育園にゆうゆう館も残す。ゆうゆう館は地域にたくさんあってどんな状態(体調)になっても通える所が近くにあると良い。

【保育園とケア24の併設について】

- 保育園とケア24の併設のメリットは感じない。(保育園の送迎は8時前、18時以降となり、ケア24は閉まっている)
- 保育園とケア24の併設は特に必要ないと思う。ケア24に相談する場合は多少離れていても良いのではないか。
- ゆうゆう西荻北館の利用者の活動場所の確保が必要である。
- ケア24の併設だと、保育園にあった集会室(ゆうゆう西荻北館)がなくなることは解決できない。
- ケア24を西荻北保育園に併設するメリットはあると思います。

- 併設施設としてしまうと園庭が小さくなる。共用設備(トイレ・エレベーター・管理人)が必要になってしまうので、保育園単独が良いのでは。
- 保育園は単独の方がコストが下がると思う。併設施設とするとエレベーターを2基整備することになり、維持費が大変。

※**保育園を単独とするか否かで意見が分かれています。**ケア24との保育園の併設については、必要性をあまり感じないという意見が多かったです。

保育園に集会室を併設する必要性

- 西荻北保育園を**単独で改築**する場合には、ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所を**別の場所で確保**する必要があります。
- 今の施設の近隣で活動場所を確保したいところですが、**周辺の区立施設(学校など)で確保することは難しい状況**です。
また、この間、民間施設の借上げやバスの導入などのアイデアも出されましたが、現時点では、不確実性もあり、実効性の担保ができていない状況です。
- 過去に計画化していたプランでは、旧上荻窪会議室等跡地に整備する施設にゆうゆう西荻北館を機能継承することとしていましたが、このプランについては、ゆうゆう西荻北館利用者から様々な意見をいただいていた。
 - ・団体の中には足が悪い人もおり、**施設までの距離が遠くなる**と活動をやめざるを得ない。
 - ・2つのゆうゆう館(上荻窪館・西荻北館)を**1つの施設に集約するのは難しい**のではないかと。**利用日や時間が重なることで、今まで同様に活動できない団体もでてくるのではないかと。** など

⇒以上の状況を踏まえ、

保育園への影響を整理した上で、西荻北保育園に集会室を併設し、ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所を確保する方法が無いのか改めて考えてみました。

参加者の意見を踏まえた対応（西荻北保育園・ゆうゆう西荻北館部分）

対応内容	西荻北保育園に集会室(2部屋)を併設	
諸室の比較	【更新後】 2部屋（集会室1）40㎡程度（集会室2）25㎡程度 ※一体使用が可能になるよう設置(65㎡程度) 【現在】 3部屋（洋室1）62.1㎡（洋室2）23.8㎡（洋室3）33.2㎡ ※洋室1・2は一体使用が可能(85.9㎡)	
集会室を設置する階	2階	地下1階
ポイント ○:メリット ●:懸念点	【集会室】 ○集会室を併設することで、ゆうゆう西荻北館利用者の活動場所を一定程度確保することができる(一部の利用者の移転は生じる)。 ●保育園と集会室のそれぞれにエレベーターの設置が必要になる(1階に集会室は設置できない)。	【保育園】 ○地上園庭だけで認可基準上の必要園庭面積を確保できる。 ●地上園庭だけでは認可基準上の必要園庭面積を確保できないため、屋上園庭を設置し、園庭面積を確保する必要がある。 ●屋上園庭を設置する際には、周辺住民の理解を得る必要がある。 <園庭(有効面積)の比較> (現状) 256.25㎡ ➔ (集会室併設) 地上園庭150㎡程度 ※メインで使用している南側園庭部分と同等の面積を確保 ※認可基準上の必要面積: 240㎡程度
	【保育園】 ○地上園庭だけで認可基準上の必要園庭面積を確保できる。	
(参考)コスト試算	【設計・建設費】 ※保育園を単独で改築した場合と比べて、集会室を併設(200㎡増)した場合にどの程度の影響があるか試算) (設計費) 約760万円増 (建築費) 約1億3,000万円増 (合計) 約1億4,000万円増 【エレベーター設置費】 (設置費) 約1,200万円 ※別の集会施設に設置した際の金額。エレベーターは約30年程度で更新が必要。 (ランニングコスト(管理費)) 約100万円/年(保守内容による) ※60年で約8,400万円の増 【委託費・維持管理費】 約1,100万円/年 ※60年で約6億6,000万円の増	
その他	在園児への影響や高齢者の活動機会を確保する観点から、西荻北保育園の仮設園舎(西荻南区民集会所)への移転は令和12年度を想定(現在の在園児の卒園後に移転)	

※調整中の部分を含んでおり、今後の検討によっては内容に変更が生じる場合があります。

グループワーク②

西荻北保育園に集会室を併設するべきか
グループ内で意見交換しましょう！

(例)

- ・保育園と集会室を併設する必要性についてどう考えるか
- ・併設する場合、保育園への影響等を踏まえた上で、2階と地下どちらがいいか
- ・併設しない場合、どのようにゆうゆう西荻北館利用者の活動場所を確保するか

など自由に意見交換しましょう。

(25分)

全体共有

他のグループでどんな意見が出ているのか、
回って見てみましょう！

(15分)

事務連絡

○アンケートの提出について

【インターネット】令和6年7月21日(日)までに入力

【紙】本ワークショップの最後に回収

○次回のワークショップについて

【日時】令和6年9月1日(日) 午後2時から

【会場】西荻地域区民センター 第3・4集会室

【内容】4回目のワークショップや地域意見交換会で出た意見を踏まえて更新したプランの再検討

○ポスティングによる意見聴取及び地域意見交換会(オープンハウス)等の実施

ワークショップに参加されていない方のご意見も聴いていくため、以下の取組を実施

【ポスティング】令和6年7月17日から施設周辺の住戸にチラシを各戸配布

(区公式ホームページに、ワークショップで使用した資料の掲載や意見募集フォームを設置)

【オープンハウス】令和6年8月4日(日) 午後2時から(会場はワークショップと同様)

※この他、検討対象施設の利用者等に対しても、意見聴取を実施していきます。